

第17期決算公告

2022年6月10日

株式会社日立医薬情報ソリューションズ

当会計年度 (2022年3月31日)					
区分	金額(百万円)		区分	金額(百万円)	
(資産の部)			(負債の部)		
I 流動資産			I 流動負債		
現金及び預金		43	買掛金		1,753
関係会社預け金		1,122	未払法人税等		233
売掛金		2,949	未払金及び未払費用		251
仕掛品		31	預り金		16
未収入金		22	前受金		116
その他流動資産		122	賞与引当金		410
流動資産合計		4,292	役員賞与引当金		20
			製品保証引当金		88
II 固定資産			リース債務		191
有形固定資産			流動負債合計		3,082
建物附属設備	82		II 固定負債		
工具器具備品	21		退職給付引当金		181
リース資産	657	762	リース債務		475
無形固定資産			資産除去債務		94
ソフトウェア	21		その他固定負債		49
リース資産資産	4		固定負債合計		800
建設仮勘定	0	26	負債合計		3,883
投資その他の資産			(純資産の部)		
長期前払費用	31		I 株主資本		
差入敷金保証金	198		資本金		250
前払年金費用	122		資本剰余金		
繰延税金資産	249	600	資本準備金	250	
固定資産合計		1,389	その他資本剰余金	450	700
			利益剰余金		
			その他利益剰余金	848	
			繰越利益剰余金	848	848
			株主資本合計		1,798
			II 評価・換算差額等		-
			III 新株予約権		-
			純資産合計		1,798
資産合計		5,682	負債純資産合計		5,682

注) 記載金額は、百万円未満を切捨てて表示しております。

注記

(1) 当期純損益

1 株当たり当期純利益 32,381円

(2) 重要な会計方針に係る事項に関する注記

1. 棚卸資産の評価基準及び評価方法

仕掛品…個別法による原価法(貸借対照表価額については収益性の低下に基づく簿価切下げの方法)によっております

貯蔵品…最終仕入原価法(貸借対照表価額については収益性の低下に基づく簿価切下げの方法)によっております

2. 固定資産の減価償却の方法

(イ) 有形固定資産(リース資産を除く)

定額法によっております。

(ロ) 無形固定資産

定額法によっております。

なお、自社利用のソフトウェアについては社内における利用期間(5年)に基づいております。

(ハ) リース資産

リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法を採用しております。

3. 引当金の計上基準

(イ) 賞与引当金…従業員の賞与の支出に備えて支給見込額のうち、当事業年度負担分を計上しております。

(ロ) 退職給付引当金…従業員の退職給付に備えるため、当事業年度末における退職給付債務及び年金資産の見込額に基づき計上しております。

(ハ) 役員賞与引当金…役員の賞与の支給に備えるため、当事業年度における支給見込額を計上しております。

(二) 工事損失引当金…受注案件の損失に備えるため、当事業年度末において損失の発生が見込まれ、かつ、その金額を合理的に見積ることができる受注案件について、翌事業年度に発生が見込まれる損失を計上しております。

4. 収益及び費用の計上基準

当期末までの進捗部分について成果の確実性が認められる工事契約については工事進行基準を適用し、その他の工事契約については、工事完成基準を適用しております。なお、工事進行基準を適用する工事の当期末における進捗度の見積りは、原価比例法によっております。

5. その他計算書類作成のための基本となる重要な事項

(イ) 消費税等の会計処理は、税抜方式となっております。